

〔※2012年4月 製造販売業者の住所変更に伴う改訂（第2版）〕
2011年4月作成

〈貯 法〉室温保存

〈使用期限〉容器に表示の使用期限内に使用すること
(使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用すること。)

日本標準商品分類番号 872619

承認番号	22000AMX01916000
薬価収載	2008年12月
販売開始	2011年4月
再評価結果	1982年8月

外用殺菌消毒剤

ウスノン[®]消毒液10% Usunon Solution 10%

※(アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩 10%)

【組成】

本剤はアルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩10%を含有する。添加物としてpH調節剤を含有する。

【製剤の性状】

本品は帯黄色の液で、わずかに特異なおいがある。

pH：8.2～9.2

比重 d_{20}^{20} ：約1.01

【効能・効果】【用法・用量】

アルキルジアミノエチルグリシンとして下記の濃度になるように水で希釈して、次のように使用する。

効能・効果	用法・用量
1 手指・皮膚の消毒	0.05～0.2%溶液（本剤の50～200倍希釈溶液）で約5分間洗った後、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。
2 手術部位（手術野）の皮膚の消毒	0.1%溶液（本剤の100倍希釈溶液）で約5分間洗った後、0.2%溶液（本剤の50倍希釈溶液）を塗布する。
3 手術部位（手術野）の粘膜の消毒 皮膚・粘膜の創傷部位の消毒	0.01～0.05%溶液（本剤の200～1000倍希釈溶液）を用いる。
4 医療機器の消毒	0.05～0.2%溶液（本剤の50～200倍希釈溶液）に10～15分間浸漬する。
5 手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	0.05～0.2%溶液（本剤の50～200倍希釈溶液）を布片で塗布・清拭するか、又は噴霧する。なお、結核領域において、上記4、5に用いる場合は0.2～0.5%溶液（本剤の20～50倍希釈溶液）を用いる。

【使用上の注意】

1. 副作用

	0.1～5%未満	注 意
過 敏 症	発疹、痒痒感等	このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿は、スルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

3. 適用上の注意

1) 人体

(1) 使用時

- ア 外用にのみ使用すること。
- イ 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- ウ 散布消毒の場合は、マスクを着用するなど注意すること。
- エ 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。
- オ 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- カ 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使

用しないこと。

(2) 調製時

深い創傷に使用する場合は希釈液としては、注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

2) 緊急処置

- (1) 眼に入った場合：洗浄の際、眼球、瞼のすみずみまで水がよく行きわたるように、清浄な水で15分以上洗浄した後、直ちに適切な処置を行うこと。
- (2) 飲み込んだ場合：水でよく口を洗い、水又は牛乳を飲ませ（無理に吐き出させない）、直ちに適切な処置を行うこと。

3) その他の注意

石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落してから使用すること。

【薬効薬理】

ウスノン消毒液10%の化学療法学会抗菌力測定用標準菌25株に対するMBC(最小殺菌濃度)は0.025～0.2w/v%であった。(接触時間1分)¹⁾

【有効成分の理化学的知見】

一般名：アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩

化学名：Alkyldiaminoethylglycine Hydrochloride

示性式：[RNHCH₂CH₂NHCH₂CH₂NHCH₂COOH]・HCl
(Rは主としてC₁₂H₂₅～C₁₄H₂₉である。)

【取扱い上の注意】

〈配合変化〉 次の医薬品が混入すると沈殿が生じるので注意すること。

ヨードチンキ、マーキュロクロム、硝酸銀、フェノール、過酸化水素、過マンガン酸カリウム等

- 〈注意〉
- 1. 本剤は色調に多少の濃淡が生じることがある。又寒冷時にわずかに混濁することがあるが、殺菌効果に影響はない。混濁は加温により溶解する。
 - 2. 金属製器具を長時間浸漬する時は、0.1～0.5%の割合で亜硝酸ナトリウムを添加すること。

【包 装】

500mL、3L、10L

※【主要文献及び文献請求先】

〈主要文献〉

1) 岩城製薬株式会社 社内資料

〈文献請求先〉

小堺製薬株式会社 品質保証室

〒130-0026 東京都墨田区両国4-36-9

販売

岩城製薬株式会社

東京都中央区日本橋本町4-8-2

※製造販売

小堺製薬株式会社

東京都墨田区両国4-36-9